

サミットとは単に成功した人ではなくて、神様の子ども達をサミットと言っている。神様は人間をサミットとして創造された。創 1:27-28(神は人をご自身のかたちとして創造された/「生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地をはうすべての生き物を支配せよ)。しかし、この祝福をサタンによって騙されて失った。その後、神様はアブラハムと呼ばれてもう一度この祝福を回復された。創 12:1-3(あなたの名は祝福となる。あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される)。キリストを信じる人はアブラハムの相続人である(ガラ 3:29)。救われた人が証人となる(使徒 1:8)。神様の子どもにはサミットの祝福が与えられている。しかし、聖霊の導きを受けないとサミットの祝福を味わえない。

1.聖霊の導きをうけない理由	2.聖霊の導きをうける人々	3.聖霊の導きをうける者の祝福	4 部「第 1,2,3RUTC 運動」(使 19:8-20)
▲聖霊の導きをなぜ受けることが出来ないのか。 1)創 3 章、6 章、11 章(刻印) (1)創 3 章－自分中心 ・自分中心となっている。 －その為、聖霊の導きを受けようとしなない。 (2)創 6 章－肉的な事を求める (3)創 11 章－世の中の成功、名誉中心。 ＊これらのものを通して、聖霊の導きを受けられない。 2)世の文化(根) －世の流れに従う (1)使 13 章－魔術 (2)使 16 章－占い (3)使 19 章－偶像崇拜 ＊これらのことが文化にまできている。 3)未信者 6 つの体質 (1)悪魔の奴隷 (2)偶像崇拜 (3)心、精神問題 (4)肉体、病気の問題 (5)来世の問題 (6)子孫の問題 ＊未信者の体質の状態が残っている。 ＊御言葉に耳を傾けるよりも不信仰の体質が残っている。 ＊このような体質の為にサミットの祝福を味わえない。	▲サミットの祝福を味わう為には聖霊の導きを受けなければならない。 1)ただキリスト－ただキリストが主人となる人が聖霊の導きを受ける。 (1)ヨハ 19:30(イエスは、酸いぶどう酒を受けられると「完了した」と言われた) ①創 3 章の事件からサタンの奴隷、罪人、神様から離れた－キリストを遣わした ②キリストは十字架につけられて全ての問題を完了して下さった。 ③「完了した」＝「テレスタイ」(ギリシャ語)－全てを終わらせた。 ・過去の問題(罪、呪い、傷、恨み)－過去の苦しみがあったのでイエスを信じた ・現在の問題(悩み、思い煩い、心配、不安)－キリストを主人として主に委ねる。 ・未来の問題－世界福音化の成就・天国に行くまで保障された。 (2)ガラ 2:20(私はキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです) ①キリストと共に私は死んだ－サタンの奴隷、罪人、地獄に行く私は死んだ。 ②神様の子供とされて 7 つの祝福(聖霊の内住、聖霊が導く、祈りの答え、天使の守りの祝福、悪魔を縛る祝福、天国の市民権、世界福音化する祝福)を頂いた。 ③イエス・キリストが主人である－全ての悩みは終わった。 2)ただ御言葉とお祈り (1)ただ御言葉に集中 ①詩 119:105(あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です) ②へブ 4:12(神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く) ③ローマ 10:17(信仰は聞くことから始まり、聞くことは、キリストについてののみことばによるのです)－御言葉が全てでないとこの世の考えに騙される (2)ただ祈りに集中－ヨエ 2:28(その後、わたしは、わたしの霊をすべての人に注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、年寄りも夢を見、若い男は幻を見る) ①祈る人に聖霊を満たして下さる、②祈る人は聖霊の導きを求める人である。 (3)使 16:9(ある夜パウロは幻を見た。ひとりのマケドニア人が彼の前に立って、「マケドニアに渡って来て、私たちを助けてください」と懇願するのであった) ①パウロはアジヤ(現在のトルコ)に行って宣教をしようとしたが聖霊が止めた。 ②パウロはアジヤの宣教が閉ざされた時に、神様の御心を求めて祈った。 ③マケドニア人が助けて下さいと懇願する幻を見る－神様の御心が分かった。 ④パウロは決断をする時に聖霊の望みを求めて聖霊に従った。 3)フォーラムによる一致－使徒 16:10(パウロがこの幻を見たとき、私たちはただちにマケドニアへ出かけることにした。神が私たちを招いて、彼らに福音を宣べさせるのだ、と確信したからである) (1)「私たち」－幻の内容を他の弟子とフォーラムをして皆が一致した。 (2)皆が一致をした時に神様の御心・聖霊の導きである。 4)ただ伝道と宣教－使徒 1:8(聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます/地の果てにまで、わたしの証人となります)	▲聖霊の導きを受けると悪魔に奪われていたものを全部取り返す。 1)使徒 16:14-15(テアテラ市の紫布の商人で、神を敬うルデヤという女が聞いていたが、主は彼女の心を開いて、パウロの語る事に心を留めるようにされた。そして、彼女も、またその家族もバプテスマを受けたとき、彼女は、「私を主に忠実な者とお思いでしたら、どうか私の家に来てお泊まりください」と言って頼み強いてそうさせた) (1)マケドニア(ピリピ)での出会い ①聖霊の導きを受けると全ての答えを受ける－ルデヤとの出会い。 ②ルデヤは忠実な働き人であった。 －自分・家族も忠実な人にして下さいとお願いをする程の信仰である。 ③ピリピ教会が建てられる。 (2)マケドニアでの出会いの祝福 ①テサロニケでヤソンとの出会い。 ②コリントでプリスカとアクラとの出会い(ロ 16:3-4)。 ③フィベとの出会い(ロ 16:1-2)。 (3)マケドニアの地域の弟子たちを生かしてアジヤの地域に導かれた。 2)237 国の癒しとサミットを見つける(2 万大学) ▲結論－信仰の選択(聖霊の導き)は 100 年/1000 年/永遠の答えを受ける (1)3 つの今日(集中) (2)3 サミット (3)3 弟子 ＊信仰で狭い門を選択したところに答えがある。	▲序論 1.RUTC 1)Rt-Remnant(イザ 6:13) 2)Unity－with (集中訓練) 3)Training 4)Center 2. 錯覚(7 人のレムナント) 1)パロ vs モーセ(7 人) 2)ペリシテ vs サムエル ダビデ(4 人) 3)アラム vs エリヤ,エリ シャ,オバデヤ 4)バビロン vs エステル イザヤ 5)ユダヤ教 vs 初代教会 ローマ パウロ ローマ 16 章 使徒 1:14 ▲本論 1. 第 1RUTC-集める運動 1)申 6:4-8 2)I サム 7:3-13 ミツバ 3)アラム-II 列 6:8-23 4)イザ 60:1-22 5)パウロ 2. 第 2RUTC 1)派遣する運動-使 16:15 2)使 17:1-アリストarco 3)使 19:8-20 4)使 19:21、使 23:11 使 27:24 3. 第 3RUTC-隠した者 1)癒し学校 2)サミット学校 3)新しい理念学校 4. 内容(集中) 1)過越/五旬節/収穫感謝 2)J - X /聖霊/世界福音化 3)御言葉/祈り/伝道

区域地教会(2018年2月18日～2月24日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「聖霊の導きをうけるサミットたち」(使徒 16:6-10)

【讚美】 427 日ごとよろこび

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・「決断」「正しい癒し」「サミットの祝福」(本部元旦メッセージ)の成就のために。
- ・「日本と世界を生かす教会」(使徒 11:19-30)(福音宣教教会元旦メッセージ)の成就のために。
- ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。

②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

講壇メッセージを通した御言葉・祈り・伝道

御言葉黙想	使徒 16:10(パウロがこの幻を見たとき、私たちはただちにマケドニアへ出かけることにした。神が私たちを招いて、彼らに福音を宣べさせるのだ、と確信したからである)		
祈り	天の父なる神様。あなたの大きい恵みに感謝を捧げます。 私を神様の子どもにして下さり、サミットの祝福を与えて下さっていることを感謝します。またサミットの祝福を正しく受ける者として、聖霊の導きを求め、導かれる者となることが出来ますように。 聖霊に導かれる者として、ただキリストを主人とする者、ただ御言葉、ただ祈り、フォーラム中心、また、ただ伝道と宣教に中心を持つ者とさせて下さい。そして、神様が用意をされた、ルデヤのような人との出会いを与えて下さり、弟子を正しく立てる祝福がありますように。 このお祈りをイエスキリストのお名前によってお祈りをします。アーメン		
伝道			
今週のミッション	・ 御言葉の黙想・暗唱・書き起こし ・ 霊的な呼吸の祈り		
呼吸の祈り			
	息を吐き出す時	息を吸い込む時	
福音	私の悩みと心配を主に委ねます	イエス・キリストは全ての問題の解決者です	
信仰	私の不信仰を取り去って下さい	私に御言葉を信じる信仰を下さい	
御言葉	私の罪を許して下さい	私に御言葉に従う信仰を与えてください	
霊	私を邪魔するサタンの力は イエス・キリストの名で打ち砕かれよ	私に聖霊充満を与えて下さい	
感謝	私の過去の傷を全て捨てます	全ての事を感謝させて下さい	
福音宣教教会			
主管牧師：御国イザヤ			
名古屋市中区栄 5 丁目 23-8／tel:052-238-6003			
主日(日曜)1 部礼拝 7:00 ／ 2 部礼拝 10:00 ／ 3 部礼拝 12:00			